

留　社　協　号
平成30年 5月21日

各　　位

社会福祉法人留寿都村社会福祉協議会
会長 西岡 實

社会福祉協議会会員の募集について（お願い）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日ごろ、社会福祉協議会の事業推進にあたりましてはご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社協では村民総参加で「安心して暮らせる福祉の村づくり」を目標に各種事業を進めております。

事業をご覧の上、社協会員にご加入くださいますようお願い申し上げます。

記

平成30年度 福祉目標

「すこやかに生まれ、育ち、働き、そして楽しく老いる」
ことのできる地域社会をめざして！

◎平成30年度 社協会費

- | | | |
|----------|----|----------|
| (1) 一般会費 | 年額 | 1,000円以上 |
| (2) 賛助会費 | 年額 | 500円以上 |

◎納入場所　　社会福祉協議会(役場横)

◎納入期日　　6月29日（金）

※社協会費の納入については各町内会を通じて納めていただくか、
社会福祉協議会(役場横)に直接ご持参ください。

※会員会費の納入は、強制ではなく住民個人の意思によるもので
す。

《注意！》『社協会費』と『日赤の社費』は違います！

◇社協会費 ⇒ 社会福祉協議会(役場横) へ

◇日赤社費 ⇒ 役場保健医療課 へ

《お問い合わせ先》 留寿都村社会福祉協議会 電話：47-2222

【留寿都村社会福祉協議会会員の募集にあたって】

みなさん、「社会福祉協議会」って知っていますか？名前は聞いたことがあるけど具体的にはどんなことをしている機関なのかあまり分からぬという方が多いと思います。この度社会福祉協議会の会員を募集するにあたり、社会福祉協議会はどんなことをしているところなのか、集めた会費は何に使われるのか簡単にご紹介したいと思います。

疑問1. 「なぜ会員を募集し会費を集めますか？」

⇒社会福祉協議会は留寿都村の社会福祉向上のために様々な事業を行っている『社会福祉法人』という民間の団体です。

事業運営にあたっての主な資金源は留寿都村からの補助金と共同募金会からの配分金、そしてこの度募集させていただく村民の皆様からの会費となっております。

村民の皆様にご理解の上、会員としてご協力していただくことで、「安心して暮らせる福祉の村づくり」を進めていきたいと考えております。

疑問2. 「社協の会費は具体的にどんな事業に使われているのですか？」

①村内各所の花壇造成事業『花いっぱい運動』

⇒毎年春に留寿都高校や老人クラブ・ボランティア団体などの協力のもと実施されている事業。本年度は国道沿いの花壇の造成などを行いました。この事業の花の苗作りなどに会費が使われています。

②村内高齢者を対象とする『高齢者ふれあい交流会』

⇒毎年村内のお年寄りを対象として近郊の温泉施設を会場とし、研修会や会員相互の親睦会を開催しており、この事業にも会費が使われています。

③社会福祉協議会広報『社協だより』発行事業

⇒毎年発行している広報『社協だより』にも皆様からの会費が使われています。社協事業や老人クラブ・福祉団体等の事業報告やボランティア情報など留寿都村における福祉関連情報を幅広く掲載しています。

※その他にも様々な事業に皆様からの会費が使われています。